

計画部会における今後の検討課題等について

1. 検討課題

現行の社会資本整備重点計画については、平成15年度から平成19年度までの五カ年計画となっており、平成20年度から次期計画に移行することとなっている。

今後、社会資本整備審議会・交通政策審議会計画部会においては、現行計画のフォローアップを行い、その着実な進捗を図るとともに、次期計画の策定を見据え、現行計画における課題を明らかにし、今後の社会情勢の変化や財政状況を踏まえた必要な見直しの検討を行っていく必要がある。

については、今後、次期重点計画の審議が始まる平成19年度中頃までの間については、下記のような課題について検討を行っていくこととする。

- ・社会資本整備を取り巻く状況（現状と将来）
- ・今後の社会資本整備の基礎的な考え方
- ・次期重点計画のあり方（体系、計画内容等）
- ・今後の社会資本整備の方向性
- ・重点目標・指標等
- ・整備手法等（公共事業改革など）

2. 想定スケジュール

平成17年度～平成19年度中頃

- ・社会資本整備を取り巻く状況（現状と将来）の認識
- ・今後の社会資本整備の基礎的な考え方の整理

中間取りまとめ

- ・次期重点計画のあり方（体系、計画内容等）の検討
- ・今後の社会資本整備の方向性の検討
- ・重点目標・指標等の検討
- ・整備手法等（公共事業改革など）の検討

取りまとめ

平成19年度末頃～ 重点計画案の審議

平成20年度中頃 次期重点計画閣議決定